

令和 7 年 度 事 業 報 告

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

NPO 法人 福岡すまいの会

1) 総括

- ・福岡県指定居住支援法人としての活動継続
- ・福岡市就労自立支援センター、市内三か所で運営事業受託継続
- ・福岡市アセスメントセンター運営事業受託継続
- ・福岡市福祉センターの運営事業を新規受託
- ・福岡県／福岡市ホームレス自立支援推進協議会への参加
- ・福岡県／福岡市居住支援法人連絡協議会への参加
- ・福岡市精神保健福祉協議会への参加
- ・国土交通省「令和 7 年度居住支援協議会等活動支援事業」補助金交付
- ・職員の福利厚生充実のため退職金制度を維持（中退共加入）

2) 就労支援事業

- ・福岡市就労自立支援センター及びアセスメントセンターの運営を継続受託
- ・福岡市就労自立支援センター市内三か所の小規模事業所形式で運営（定員 8 名、8 名、10 名、計 26 名）
- ・福岡市福祉センター（あおぞら）事業運営開始（女性対象、定員 8 名）
- ・上記 3 種事業とも想定稼働率・入所者数下回り福岡市へ返納金発生
- ・三事業所およびアセスメントセンターの情報共有のため、VPN ネットワーク（仮想専用回線）による情報共有システムおよび、FileMaker Server2023 による統合データベースを運用
- ・福岡市生活自立支援センター相談者（生活保護非該当者）に関する就労自立支援センターおよび、福祉センターによる受け入れ開始（受け入れ総数 15 名）
- ・月 1 回、オンライン全体会議を実施中
- ・10 代の入所者 5 名に対応（～24 歳若年者 計 18 名）
- ・外国籍の入所 2 名受け入れ
- ・福岡県弁護士会と連携した入所者法律相談を実施（8 件）
- ・新規入所者平均年齢 45.2 歳（昨年度 43.4 歳より微増）
- ・昨年度に引き続き、居宅設定希望者も受け入れ
- ・就労自立割合は 64.6%（昨年度 56%から 8.6%の上昇）
*3 年連続上昇・過去最高割合となっている
- ・団体内職員研修を三回実施（精神障害の理解と対応について…等）

3) 住居支援事業

- ・福岡市福祉センター（あおぞら）を受託運営開始
- ・居住相談件数 222 件（実人数・前年比 18%増）
- ・居住支援に関し、国土交通省「令和 7 年度居住支援協議会等活動支援事業」補助金を 4 月～1 月末まで利用
- ・サポートホーム（サブリース・所有物件）利用者総数 78 名
- ・サポートホーム（サブリース・所有物件）利用者変動数
和白地区 : 入居 6 名 退去 3 名
その他東区 : 入居 0 名 退去 1 名
城南区 : 入居 3 名 退去 5 名
その他 : 入居 3 名 退去 1 名
- ・保証事業の利用者 : 入居 0 名 退去 1 名
- ・緊急連絡先引受のみ対応 : 入居 1 名（緊急連絡先引受総数 29 名）
- ・住居支援についての統合データベースシステムを運用中
- ・高齢者住宅財団による包括的保証委託契約を利用継続

4) 諸相談事業

- ・Web 相談、電話相談、困窮者宅でのアウトリーチ相談を実施
- ・相談件数 225 件（実人数）
（男性 114 名、女性 80 名、世帯 25 世帯、不明 6 名）
*男性はほぼ前年同数、女性が 29%・世帯が 19%増
相談者のアセスメントセンター入所 6 名
福祉センター入所 3 名
- ・相談支援についての統合データベースシステムを運用中
（FileMaker pro、 FileMaker Server2023 を利用）
- ・相談者緊急対応として 8 名に食糧を提供（内サポート入居者 4 名）
- ・連合ふくおか「愛のカンパ」助成金受領（緊急支援等に利用）

5) 生活支援事業

- ・サポートホーム入居者 0 名が病院にて死去
- ・サポートホーム入居者 1 名が自主転居・退去
- ・サポートホーム入所者 7 名の施設入所・長期入院をサポート
- ・保証引き受け対象者 1 名施設入所、0 名自宅にて死去、0 名が転居
- ・家庭訪問と電話による安否確認を実施中
- ・依存症、認知症等の入居者に金銭管理支援を提供（9 名）
- ・6 名の入居者の入院時身元保証を提供
- ・12 名の入居者に病院同行支援等を提供

- ・触法障がい者・高齢者支援のため「福岡地域生活定着支援協議会」
会員を継続
- ・入居者 4 名の法律相談に対応

6) 障がい者福祉事業
実施なし

7) 広報・その他

【広報】

(団体広報)

- ・すまいの会通信、デザインを一新して発行継続
- ・すまいの会パンフレット、福祉センター事業等を記載しリニューアル

(求人広告)

- ・福岡市福祉センター相談支援員として 2 名の新規採用実施
- ・福岡市就労自立支援センター相談支援員として 1 名の新規採用実施

【その他】

(調査・研究協力)

日本女子大学 人間社会学部 岩永理恵教授

神奈川大学 経済学部 渡辺 久里子 助教授

科学研究費助成事業

「生活保護制度にみる貧困の概念・定義・測定基準 ヒアリング協力

(研修協力・講師)

- ・九州産業大学 市民活動論 ゲスト講師 (事務局長・服部)

(委員会参加等)

- ・福岡県ホームレス自立支援推進会議 委員として参加
- ・福岡市ホームレス自立支援推進会議 委員として参加
- ・福岡県・福岡市居住支援法人連絡協議会 会員として参加

事業実績 (生活困窮者の自立支援及び諸相談)

事業名	住居支援	生活相談	就労支援	女性支援	法律相談	職業紹介
相談者数	222 人	152 人	94 人	31 人	12 人	0 人
社会復帰・自立者数	17 人	17 人	67 人	20 人	12 人	0 人

※ 相談者数は実人数。実際の相談回数はこれより増える。

※ 住居支援相談者数には電話相談を含み、生活相談と一部重複している。

※ 就労支援のうち就労による自立者数は 51 人

令和7年度 事業の実施に関する事項報告

(1) 特定非営利活動に関する事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
生活困窮者の自立のための住居支援事業	住居相談	毎日	事務局	5人	福岡市内の生活困窮者：222人	46,887
	サポートホームの運営	毎日	東区、城南区 南区、博多区等	6人	入居者78人	
	福祉センターの運営	平日 9:00-18:00	博多区	3人	入所者31人	
生活困窮者の自立のための保証人活動事業	保証人活動	随時	事務局及び 各自の住居	5人	連帯保証をしている人 13人	
生活困窮者の自立のための生活支援事業	生活支援	随時	各自の住居	6人	自立者112人	0
生活困窮者の自立のための就労支援事業	就労支援	毎日	博多区保護三課、 就労自立支援 センター、アセス メントセンター	17人	就労自立支援センターと アセスメントセンター、 入所者108人	94,354
生活困窮者の諸相談業務事業	緊急支援	随時	事務局および、 各自の住居	5人	福岡都市圏の生活困窮者 8人	50
	生活相談	随時	事務局	5人	福岡都市圏の生活困窮者 152人	0
生活困窮者の自立支援に関する調査・研究事業	調査・研究	実施なし				0
生活困窮者の自立支援に関する出版事業	出版	実施なし				0
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	グループホームの運営	実施なし				0
有料職業紹介事業	職業紹介	通年	事務局	10人	センター入所者他 0人	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
文化事業	講演など		実施予定なし			0
物品販売事業	物品販売		実施予定なし			0

(資料)

